

今年一番の“ありがとう”を読む 第1回「ありがとう大賞」大賞受賞作
『金色の笑顔』出版記念イベント 桜の宴を実施

4月13日(土) 16:00～(15:30 開場) 於 茨城県坂東市総合文化ホール

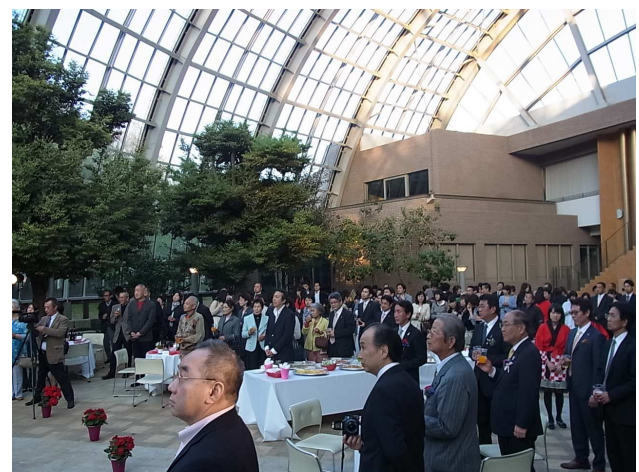
著者・北林 雨夏きたばやし うか自ら、作品のテーマである“終末医療”について講演
作品のモデルとなった坂東市市長も感動を共有

“心からの感謝の気持ち”をテーマに書かれた作品を募集し、広く社会に発表することを目的とした小説アワード、「ありがとう大賞」の第1回大賞受賞作品『金色の笑顔』の発売を記念し、『金色の笑顔』出版記念イベント「桜の宴」が、茨城県坂東市にて4月13日(土)に開催されました。

当日は、『金色の笑顔』の書籍紹介に始まり、著者である北林雨夏さんと坂東市の吉原英一市長の、作品のテーマとなった“終末医療”に関するトークセッションが行われました。北林さんは「小説を書こうと思ったときにまず坂東市が浮かびました。都内では難しい「訪問看護」に積極的なこの地域を、作品として世に広めていくお手伝いをしたいと思いました。」と、作品への思いを語りました。吉原市長は「坂東市から受賞者が出たことは非常に誇らしく、記念イベントを坂東市で行なってくれたのも光栄なことです。今後も“終末医療”という問題を社会に投げかけて活躍してほしいです。」と述べ、第1回「ありがとう大賞」大賞受賞を祝いました。

トークセッション後には、著者の友人である、元オフコース松尾一彦氏による友情ライブが開催され、「賞を取るような人が友達にいるのは鼻が高いです。」とコメントしました。また、坂東市を中心に活動する『将門 yosakoi「響」』によるよさこい演舞など、“宴”にふさわしいプログラムが用意され、約100名のゲストが来場した会場を盛り上げました。イベント後には書籍の即売とサイン会も開催され、子どもからお年寄りまで幅広い世代が列をつくりました。

簡単ではございますが、本イベントのレポートをお送りさせていただきますので、ご掲載下さいますよう、ご検討の程、宜しく願い申し上げます。



実施概要

- 名称：『金色の笑顔』出版記念イベント 桜の宴
- 開催日程：2013年4月13日(土) 17:00~19:00
- 開催会場：茨城県坂東市総合文化ホール ベルフォーレ アトリウム
(茨城県坂東市岩井 5082 番地 TEL:0297-36-1100)
- 主 賓：坂東市市長 吉原 英一
- 実施内容：書籍の紹介／坂東市市長によるご挨拶／終末医療に関するトークセッション
／元オフコース松尾一彦氏による友情ライブ／『将門 yosakoi「響」』によるよさこい演舞
- 主 催：『金色の笑顔』北林雨夏後援会

当日の様子



終末医療に関するトークセッション



坂東市の吉原市長挨拶



元オフコース松尾一彦氏による友情ライブ



『将門 yosakoi「響」』によるよさこい演舞



書籍即売の風景

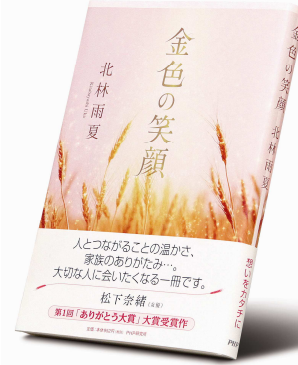


サイン会の風景

参考資料

■『金色の笑顔』概要

タイトル：『金色の笑顔』(きんいろのえがお)
著者：北林 雨夏(きたばやし うか)
判型：B6判(ソフトカバー)176ページ
ISBNコード：978-4-569-81071-3
発売日：2013年3月2日(土)
定価：1,000円(税込)
出版社：株式会社 PHP 研究所



■『金色の笑顔』あらすじ

高校2年生の安藤小麦は、両親が離婚し、母親と祖父と3人で暮らしていた。日々募る孤独感を自分でも持て余し、不登校予備軍になっていた小麦。そんな中、祖父の肺に癌が見つかり、余命3ヶ月と宣告された。その祖父が小麦にある“お願い事”をしてきたのだ。「俺が描いたこの絵を、とある人に届けて欲しい」それは祖父が初恋の人へ向けた大事なメッセージだった。一度は断ったものの、祖父が元気になることを願って絵を届ける小麦。そこで出逢ったさまざまな人たちとの触れ合いの中で、小麦は、寂しいのも辛いのも、自分ひとりではないことに気づいてゆく――。

■著者プロフィール

北林 雨夏(きたばやし うか)
東京都生まれ。
茨城県坂東市は幼少時代から過ごし、今もこの地で活動をしている。
脚本家・構成作家

<受賞コメント>

「ありがとう」という言葉が大好きです。想いが溢れたとき、喜びを伝えたくて口にする言葉だからです。そこには、とてもステキな日常のシーンが展開されていることでしょう。私が触れあった溢れる想いを小説にしました。この作品で大賞を頂き、とても嬉しく感謝しております。作品に詰まった「ありがとう」の想いに、もうひとつ、私からの溢れる「ありがとう」を加えさせていただきます。本当にありがとうございました。



■「ありがとう大賞」について

「ありがとう大賞」は、“心からの感謝の気持ち=arigato”をテーマに書かれた小説作品を募集し、広く社会に発表することを目的に、2012年1月に創設されたアワードです。
3.11以降、改めて気付かされた大切なことがたくさんありました。このような時代だからこそ、当たり前のことを当たり前と思わず、当たり前と思えることにでも感謝の気持ちを持っていたいと「ありがとう大賞」は考えております。「ありがとう」、今改めて、この言葉についてみんなで考えていきたい、そして、もう一度、生まれたことに感謝し、前向きに考えるきっかけにしていきたい、そんな思いで本賞を設立しました。
毎年「ありがとう」を振り返られるような、その1年間の空気、気持ちを体現するような、アワードにしていきたいと考えています。

主催：『“Arigato”Novels Award』運営事務局

出版：株式会社PHP研究所

パートナーズ：株式会社クオラス／株式会社サークルKサンクス／株式会社 i879／
株式会社リシエ／GOCREATIVE.Inc／アークエンタテインメント株式会社

URL：<http://www.php.co.jp/arigato-novels/>